柳生群だより 3月号

Vol.100

テニス用語について解説

テニスをしていると日常生活では使わない言葉を耳にすることがあると思います。
今回はそのテニス用語について解説・紹介します。

○テイクバック
ボールを打つためにラケットを引く動作のこと。

○インパクト
ラケットにボールが当たる時のこと。

○フォロースルー
ボールを打った後のラケットスイングのこと。

○センターに戻る
コートの真ん中に戻る

○ボールが浅い深い
ボールが浅い＝ボールの飛距離が短い
ボールが深い＝ボールの飛距離が長い

○前に詰める
ネットの方向(前)に近づく

テニスの技・作戦について

《ポーチ》
ダブルスの前衛に立っている時に使う。
味方がラリーをしている時に割り込んでボレーをする。

《ドロップショット》
相手が後ろの方で構えている時に深く打ち返さず、相手のネット際に短いボールを打つ作戦。

《サーブ&ボレー》
サーブをした後にボレーに出る作戦。
速いタイミングでボールを打ち返すことができる。
ある程度ボレーができた方が成功率は上がる。

《SABR(セイバー)》
相手がサーブのトスを上げた瞬間にサービスライン辺りまで詰め、飛んできたサーブをハーフボレーのような形で返球する技。
「Sneak Attack by Roger」の略で元世界ランク1位のロジャー・フェデラーが編み出した技です。
ボールを打つタイミングをとるのが非常に難しいです。
このようにたくさんの作戦や技がありますが、文章だけでは分かりにくいと思いますので、気になる方はお気軽にコーチに聞いてみてください。

テニスクイズ

～ルールを学んで楽しくテニス～

【前回の問題】
試合中、自分のボールが隣のコートに転がっていった。
この場合、どうする？
直ぐに取りに行ったほうが良いかな？

【前回の答え】
隣のコートでも試合が行われている場合は、プレー(打ち合い)が途切れるまで待ち、途切れたら速やかにボールを回収しましょう。
コートに入る時には一言あると良いでしょう。

【問題】
フィッチは試合のいつ行うでしょうか？